

【修道院秘術】

エデュア



先人の知恵が凝縮された…

「思考の秘伝」

が、ついに明かされます。

占星術を使った修道院伝統の
断食の儀式、

「アムリータ」

については、すでにこれを
読んでいる人は
ご存知だと思いますが…

「アムリータ」

とは、古代メソポタミア文明の
賢者の知恵によって生まれ、
現在はドイツにある

「たった1つの修道院」

だけで受け継がれている

“究極の細胞蘇生術”

のことです。

この“アムリータ”は
一般的なファスティングで
得ることができる

「ダイエット」

「デトックス」

「便秘改善」

という効果だけではなく…

「月のエネルギー」と
「惑星のハーブ」を
併用することにより、

細胞そのものから身体を
劇的に若返らせたり、

ウイルスを一斉排除し、
免疫力を一気に上昇に
導けることから、

「ありとあらゆる病を
即刻、治してしまう」

と言われてきました。

そのパワーがあまりにも
強力過ぎることから、

この方法を知る賢者が
国家以上の権力を
持つことを恐れた政府が

「使用厳禁」

を修道院に発令して
弾圧行為に及ぶという

大事態にまで発展した

「究極の古代医療技術」

なのです。

2014年、11月…

このアムリータを
“極秘合宿”にて数名に
実践してもらったところ…

なんとその“効果”に

「著しい個人差」

が出たのを目撃したのです。

個々に「顕著な違い」が
生じたのであります。

たとえば…

たった一日の断食で
肌がツルツルに
変化する人もいれば、

肌の質はそれほど変わらず、
体重だけが半分に
なったように軽く感じた
という人もいました。

ハーブを飲んですぐに
気分爽快になった人もいれば、

頭痛がいつまでも消えず、
倒れ込んだ人もいたのです。

たった一晩で、見違える状態に…

頭スッキリ、
気持ちサッパリ、
視力アップ、
感覚ハッキリ、
思考バッチリ、

という結果を
手にした人もいれば、

次の日も体調が悪いのが続き、
しっかりと完全にデトックス、
しきれなかった人がいました。

どうして、こうも大きく
個人差が出るのか…

なぜ、同じことをしているのに
同じ結果にならないのか…

ここまで効果に違いが
表れるのか…

これは、その人の
その日の体調や、

前日までの習慣、体質、
または日頃の過ごし方
食べている物の違いが
原因ではないか…

そう思って合宿は
終了したのですが、

「多分そうじゃなかろうか…」

という曖昧で微妙な解釈では、
次の成長はあり得ませんし
納得できないこともあり、

「アムリータの歴史」

をひも解いてみると…

“あった”のです。

見つけ出してしまったのです。

約400年前、ドイツの修道院でも
アムリータの後にちょうど
同じようなことが起こり…

「何故だ!?!」

と疑問を持った修道院長が
その謎を究明していく中で

**「アムリータの効果に
違いが出る“ある理由”」**

の存在を突き止めていたのです。

実は、このアムリータの
結果の差というのは、

禁断の古文書

「ザイフリート」

にも詳しく記載されており、

当時、アムリータを
受け継いでいる修道院が
政府に弾圧、放火される前は

「付近の修道院」

にも、このアムリータを
伝えていたのですが…

その修道院の間でも、

「アムリータの結果」

に大きな差がある、との
文献が残っていたのです。

そこでアムリータの実践を
指導していた修道院長が、
アムリータを行う際の違いを

各修道院を回って
いろいろ調べたところ、

断食成果が大きく出ている
修道院ではアムリータを
使用する際に必ず行う
“儀式”というのがあり、

その「儀式」を
行っている修道院と、
行っていない修道院とでは

結果に驚くほどの“大きな違い”が
出ていることが分かったのです。

それはある種、呪いにも似た
「儀式」なのですが、

定められた言葉を
一定の感覚で唱えながら
アムリータを行うことで

意識が変わり…
精神が研ぎすまされ…

気持ちが驚くほど、
ハイになっていく…

そう語り継がれたその儀式は、

「姿形を変える」

という意味が込められた

「エデュア」

という名で呼ばれており、その

“エデュアの儀式”

を行っていることが
アムリータの結果や成果に
大きく深く関係していたのです。

この世の中には、

「一撃で人を殺す呪文」

というものが存在しています。

ケルト民族が、キリスト教以前に
崇めていた

「ドルイド教」

の黒魔術にも人を呪い殺す

“呪殺”

が、いくつかありましたし、

19世紀末に近代西洋魔術を
復興したイギリスの魔術結社、

“黄金の夜明け団”

「ゴールドエンドーン」では、

実際にどうやれば
人を呪い殺せるか…

言葉のみで人を
殺めることは可能なのか…

人に一切、触れることなく、
「願う」「想う」だけで
絶命させることは
できるのかどうか…

ということを科学的に
分析しようと、

凄まじい量の情報を抱え
真剣に研究していました。

そして彼らは、

「膨大な時間」

をかけた末に…

「ある一つの結論」に
辿り着いたのです。

ここで話すと、
あまりにも長くなるので
この「結論」については
触れませんが、

唱えることで人を即、
死に至らしめる魔術。

これがこの世に
存在しているのは
「事実」なのです。

もしかすると…

この「魔術」と呼ばれるものと、
アムリータの前に行く「儀式」とが、

「密接に深く繋がった時」

に、何か“奇跡”は
起こるのではないかと…

とてつもない変化を
体感できるのではないかと…

そう思って、殿が自ら
早速、実践したところ、

「世にも恐ろしい“真実”」

を目の当たりにしたのです。

極秘合宿において、
結果に驚くほどの大きな
信じられない“差”が出た

その原因は一体、何だったのか？

これは果たして“個性”
によるものだったのか？

「儀式」と「呪文」との間にある
“目に見えない関係性”とは…

世にある邪教徒たちが
ひたすら隠し続けている

「言葉」と「行動」

この両者の驚くべき
「繋がり」とは一体、何か…

今回は、殿が密接に
ハイレベルな情報を
伝え続けている人々、

「ELIXIR CLUB」

のメンバーにのみ
お伝えしたことがある、

**「思考を現実化する
神経伝達物質」**

の正体と働き、
そのコントロール方法も
踏まえながら…

**「アムリータ」
「リヴァーク」**

の効果を桁外れの領域に
レベルアップさせる

「言葉と行動の儀式」

が生み出す効果について
お話していきます。

もちろん、このプログラムだけを
聞いても、十分な効果を

人生のあらゆるシーンで
得ることは可能ですが…

「アムリータ」
「リヴァーク」

を知る者が学ぶ方が、
遥かにそのパワーを
体得することができる、
と感じております。

くれぐれも、価値の

「観えた」

方のみご参加ください。

では…

「修道院秘術 “エデュア”」

の神秘を、その体で
体感して下さい。

修道院秘術 “エデュア”

※現在、一般公開は終了しております。
次回の募集は未定となります。